

やしお市議会だより



QRコードから市議会ホームページにアクセスできます!



市の鳥「ハクセキレイ」

主な記事

- 新議場を紹介します 2
- 定例会レポート
第2回定例会議案処理結果一覧表 3
- 一般質問から
「老人福祉センター寿楽荘について」、「学校給食について」、「開発事業について」などの一般質問 4~6
- 請願、意見書、議案、陳情 7
- 委員会のうごき
委員会のうごき、編集後記ほか 8

令和6年 8月 AUGUST.2024 NO.117

令和6年第2回定例会報告号



傍聴席から撮影した新議場

令和6年度一般会計補正予算 (第4号)など全15議案を可決

第2回定例会の概要

令和6年第2回定例会（6月3日～20日）を開催しました。

定例会では、「専決処分承認を求めるところについて（令和6年度八潮市一般会計補正予算（第2号）」など専決処分関係5議案を承認したほか、「令和6年度八潮市一般会計補正予算（第4号）」など6議案、あわせて11議案を原案のとおり可決しました。

また、「市独自の『介護職員・介護支援専門員等への処遇改善事業の実施』を求め「請願書」を採択し、議員提出議案として「聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書」など4議案を原案のとおり可決しました。

市民のうごき

令和6年(2024年)7月1日現在
前月比

人口	93,331人 (+34)
男	48,381人 (+4)
女	44,950人 (+30)
世帯	46,710世帯 (+31)

やしお市議会だよりメール配信のお知らせ



空メール画面になるので、何か一文字入れて送信してください。

やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」を配信しています。

やしお840メールは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。

市のホームページまたは左記のコードよりアクセスしてご登録ください。



新議場を紹介します!



新庁舎の開庁に合わせ、議場も新しくなりました。今後、皆さまに議場へ足を運んでいただきたく、今回の議会日よりでは新議場をご紹介します。



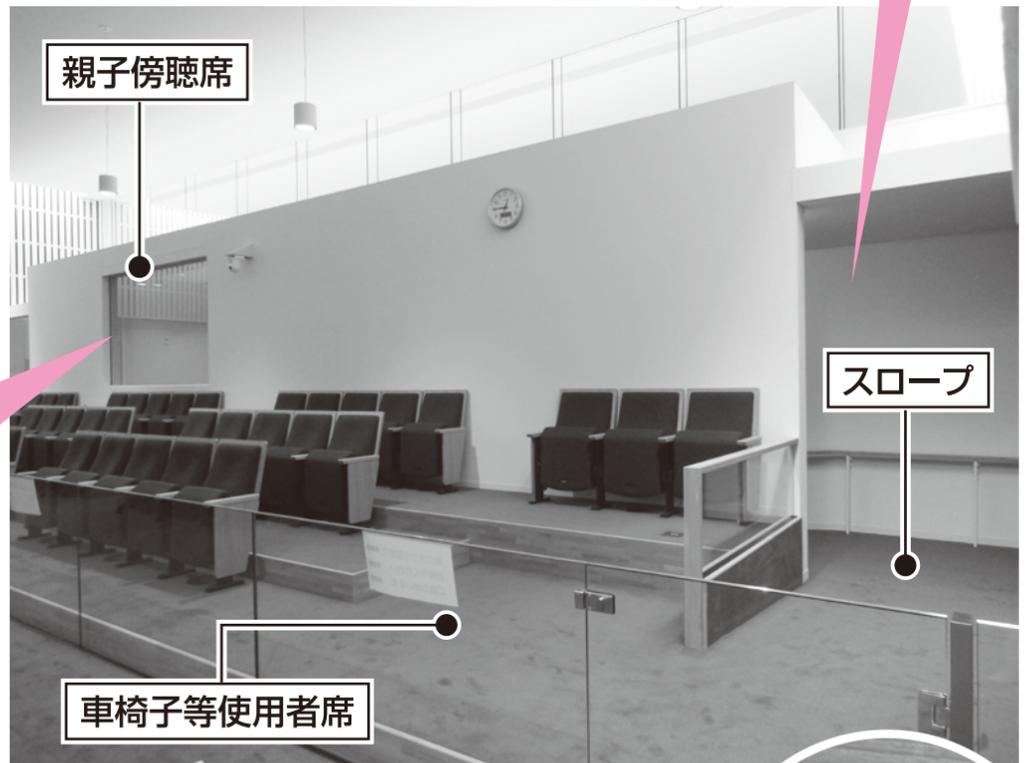
©八潮市

傍聴席

傍聴席は、入口をスロープとして、一般傍聴席48席のほか、車椅子等使用者席2席、子どもと一緒に傍聴できる個室の親子傍聴席を設けました。また、傍聴席入口近くに、多目的トイレがあります。



親子傍聴席



親子傍聴席

車椅子等使用者席

スロープ

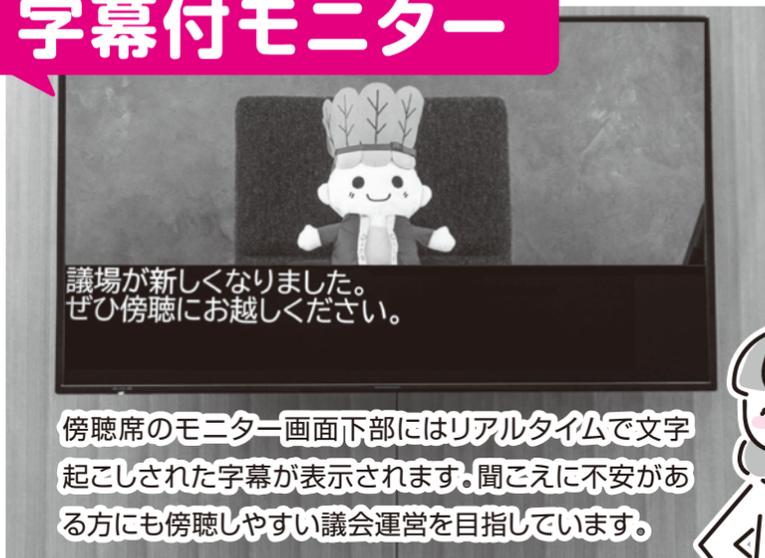


ヒアリンググループ専用受信機

一般傍聴席では、補聴器、人工内耳を使用されている方が、議場の音声をはっきり聞くことができる装置、ヒアリンググループを備えています。ヒアリンググループ専用受信機の貸し出しを行っておりますので、必要な方は傍聴受付時にお申し出ください。

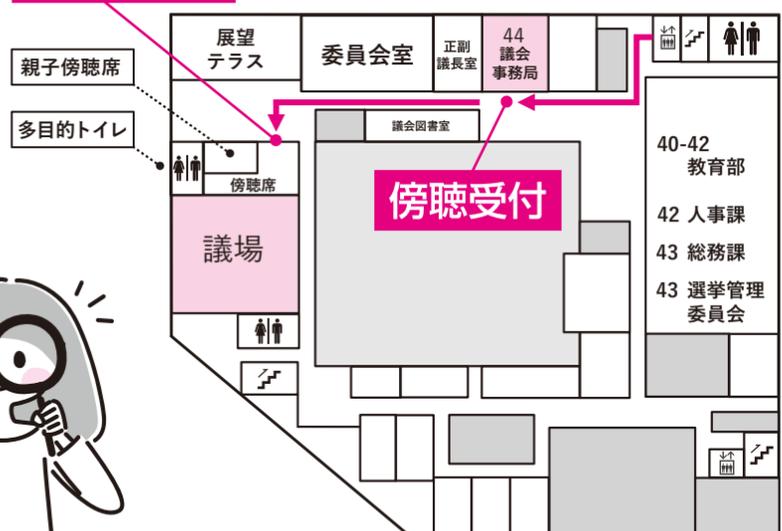


字幕付モニター



傍聴席入口

4階フロア案内図





議案の処理結果

令和6年第2回定例会

● 請願の処理結果一覧表

※総文…総務文教、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
請願第5号	市独自の「介護職員・介護支援専門員等への処遇改善事業の実施」を求める請願書	福環	採択	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1

● 市長提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議案第37号	専決処分の承認を求めることについて{令和6年度八潮市一般会計補正予算(第2号)}	総文	原案承認	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて{令和6年度八潮市一般会計補正予算(第3号)}	総文・福環	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	福環	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて(八潮市税条例の一部を改正する条例)	総文	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて(八潮市都市計画税条例の一部を改正する条例)	〃	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第42号	令和6年度八潮市一般会計補正予算(第4号)	総文・福環	原案可決	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第43号	八潮市税条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第44号	八潮市都市計画税条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第45号	八潮市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第46号	工事請負契約の締結について	総文	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議案第47号	八潮市公平委員会委員の選任について	付託省略	原案同意	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1

● 議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議第4号議案	聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議第5号議案	建設業の担い手の処遇改善及び生産性向上の推進を求める意見書	〃	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議第6号議案	物流業界の賃金水準向上の実現に向けた環境整備を求める意見書	〃	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議第7号議案	消費者が安心して食品を選択できるための明確な表示を求める意見書	〃	〃	○	○	○ 欠1	○	○	○ 欠1
議第8号議案	地方自治法の改正に反対する意見書	〃	原案否決	×	×	×	○ ×1	○	○ 欠1
議第9号議案	合意のない「共同親権」は認めない条文を明記し、個人の尊重に依拠した民法を求める意見書	〃	〃	×	×	×	○ ×1	○	○ 欠1

※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会
○は賛成、×は反対、欠は欠席、○などの後の数字は人数。

一般質問から

令和6年第2回定例会の一般質問は、6月17日・18日・19日の3日間にわたり、16人の議員が44項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問の一部と、それに対する市の見解を紹介します。

なお、詳しくは八潮市議会ホームページの議会中継(録画)または8月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページをご覧ください。



※議員名の上の番号は、議席番号を示しています。

老人福祉センター寿楽荘について

Q 寿楽荘は、高齢者の憩いの場として今日まで多くの方が利用してきましたが、令和8年度に建物の耐用年数を迎えます。今後の在り方について伺います。

A 寿楽荘は、老人に対して各種相談、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのため便宜を総合的に供与するため、老人福祉法に基づき設置した施設であり、令和8年度には建物の耐用年数を迎えます。寿楽荘の今後の在り方については、令和4年度に策定した「八潮市公共施設マネジメントアク

21番 朝田 和宏

ションプラン(見直し版)」では、「寿楽荘は耐用年数を迎えるため、将来需要を見据え機能規模、場所を含めた施設の再整備について検討します」となっています。施設の再整備については、現時点では対応は確定していません。寿楽荘の再整備については、利用者ニーズや現施設が有している機能の利用状況を踏まえるとともに、今後求められる健康寿命延伸のための介護予防に係る新たな機能も含め検討します。

街区表示板の維持管理について

Q 八潮市八潮一丁目から八丁目まで及び緑町一丁目から五丁目までの街区表示板の付け替え時期について伺います。

A 本市では、街区表示板の必要性を認識した上で、財政負担などを十分勘案しながら、計画的に街区表示板の付け替えを実施することとし、令和5年度には中央地区の街区表示板の付け替えを行ったところであります。

ご質問の「当該地区の街区表示板の付け替え時期」については、それぞれの地区の付け替え時期を具体的にお伝えすること

13番 鈴木 貞夫

は難しい状況ですが、引き続き市の財政状況などを見極めながら計画的かつ効果的に取り組んでいきたいと考えています。



一人一人に寄り添った不登校児童生徒への支援について

Q 不登校児童生徒数の増加傾向が続く状況を踏まえ、政府及び埼玉県から新たな不登校対策が示されました。本市においても、これら対策への取組の徹底を初め、児童生徒一人一人の状況に応じた支援の一層の充実が必要かつ重要であると考えます。そこで、不登校の早期発見と初期段階における対応について伺います。

A 教員等が不登校の予兆をいち早く見つけ、迅速かつ丁寧な対応ができるよう、「不登校対策の手引き」を活用し、「不登校の予兆を見逃さな

7番 荒川 貴洋

いたための視点」や「行動観察のポイント」「児童生徒が休みがちな時期や気にかけておきたい児童生徒の状況」「初期段階における対応」を、市内全小中学校で共通理解しています。また本市では、毎月、長期欠席をしている児童生徒の把握を行い、学校と教育委員会連携しながら、不登校児童生徒の早期発見と早期対応に努めています。

通過するだけではない「(仮称)道の駅やしお」について

Q 今、八潮市では「(仮称)道の駅やしお」を作る計画が進みだしました。私はよく、市外の方に「八潮市って知っていますか」と質問するのですが、多くの答えは「知らない」「ああ仕事で東京行くときに通ったことある」や「越谷や三郷の大型商業施設に行くときに通過した気がする」というものでした。「(仮称)道の駅やしお」を大成功させて、通過するだけではない、目的地になるような魅力的な場所にする必要がありそうです。どれくらいの頻度で市民と意見交換していくのか伺います。

6番 小倉 聖彦

A 今後、基本計画等の策定を進めていくための基礎資料として、多くの市民の方々が集まる「八潮夜市」や「やしお市民まつり」等でのアンケート調査を実施したいと考えています。



消滅可能性自治体について

Q 消滅可能性自治体の定義について

A 人口戦略会議のレポートでは、自治体間の人口移動がないと仮定した場合の人口(封鎖人口)と、移動が継続と仮定した場合(移動仮定)における若年女性人口減少率により、全国の自治体を「自立持続可能性自治体」、「ブラックホール型自治体」、「消滅可能性自治体」、「その他の自治体」の4つに分類しています。

本市は「消滅可能性自治体」ではなく、「その他の自治体」とされていますが、出生率の向

18番 寺原 一行

上という自然減対策が必要とされており、第6次八潮市総合計画等の策定にあたって施策を検討していきます。



一般質問から

学校給食について

Q 令和6年6月26日で学校給食中毒事故から4年が経ちます。学校給食において、子どもたちの意見を尊重する取組みについて伺います。

A 食育推進の一環として、市内小中学校の給食の時間に、教育委員会の栄養士が学校を訪問し、子どもたちが食べている様子を直接確認しています。

特に、小学2年生と3年生の食に関する指導の後に、教育委員会の栄養士が子どもたちと一緒にクラスで給食を食べることで、給食の時間の様子や子

1番 内田 亜希子

どもたちの喫食状況を確認するとともに、子どもたちとの会話によって、感想や給食に対する希望等を聞いています。

その後、子どもたちの生の声を栄養士で共有し、苦手な食材をどのように工夫して調理したら食べることができるか等、献立の立案に反映させています。

現在、公設の学校給食センターの設置に向けて準備を進めています。今後は機会を捉えて、子どもたちの意見を聴くことを検討していきたいと考えています。

障がい者施策について

Q 令和5年に実施された八潮市福祉に関するアンケート調査では、地域で生活するために必要な事として、経済的な負担の軽減との回答が一番多くありました。現在の重度心身障がい者への医療費助成制度の内容と今後の拡充及び相談体制について伺います。

A 重度心身障がい者医療費助成制度は、受診した際の一部負担金等について、助成すること、重度心身障がい者の福祉の増進を図ることを目的としています。医療の高度化などにより、支給額の増加が見込ま

2番 小宮 弘子

れることから拡充は考えていませんが、県の動向も踏まえ、調査・研究していきます。相談窓口は、障がい福祉課窓口、「八潮市生活支援センターあけぼの」「八潮市障がい者総合相談窓口コネクト」にて、来所や電話を中心に、障がい福祉サービスの利用や日常生活の困りごと、どこに相談したらよいかわからないなどの相談にも対応しています。今後も多くの方に知っていただけるよう周知に務めます。

八潮の先人たちの努力の賜物・旧潮止揚水機場について

Q 文化庁より、国の登録文化財申請事務を進めるよう内諾のあった旧潮止揚水機場、その存続を願う市民や専門家の反対を押し切り平成29年2月に、その建屋が撤去された。この事に対して市民は訴訟を起こしたが、市民側の訴えは高等裁判所にて棄却された。これらについて、これまで一般質問をしてきたが、市側から「司法の判決を尊重する立場から答弁を差し控える」というご答弁を頂いてきた。しかし先ほど「市民が上告しなかったから」というようなご答弁を頂いたが、市長は市民が最高裁に上告しなかつ

3番 大島 愛音

たから負けを認めていると思っ

ているのか。監査請求期間から1年以上過ぎての訴訟だった為、裁判所の権限が及ばない判断となり、勝敗の無い裁判なのではないかと。そもそも本当に市の手続きの正当性が保たれていたら、誰かが市なんか訴えるのか。こんなことがこれまでであったのか。

防災トイレについて

Q ①トイレが設置されている公園は全部でいくつあるのか。②その内、設置から20年以上経つトイレはいくつあるのか。③防災機能が付いたトイレ設置の現状についてお聞かせください。また、自己処理型水洗トイレ（水道等が寸断しても水洗利用可能）を基本構想がある防災公園に設置することについて伺います。

A ①44公園等に46箇所のトイレを設置しています。②18公園等にある19箇所のトイレが20年以上経過しています。③現状、災害時のトイレとしてマ

11番 川井 貴志

ンホールトイレを設置しています。なお、マンホールトイレ等と共存することで防災力を高めることが考えられるため防災公園への設置については、調査研究していきます。



「(仮称)第3期八潮市子ども子育て支援事業計画」の策定について

Q 令和5年4月、子ども家庭庁が発足、「子ども基本法」が施行され、市町村は「子ども計画」を定めることが努力義務とされた。本市の「子ども計画」の策定予定と、国連「子どもの権利条約」が定めることのもの「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」をどう施策に反映させるかについて伺う。

8番 前原 鮎美

A 本市の「子ども計画」は、「子ども・子育て支援事業計画」と一体化して、今年度中の策定を予定している。4つの権利を基本理念に、全ての子ども・若者が身体的・精神

北部拠点まちづくり事業について

Q (仮称)外環八潮パークイートインテア(PA)・スマンゲエリア(PA)・スマンゲエリア(PA)の事業期間について伺います。

15番 篠原 亮太

A 東日本高速道路(株)に伺ったところ、PAの事業期間は令和12年度末の予定ですが、PA事業地はかなりの軟弱地盤であり、現在地盤対策の試験施工中です。今後も対策を実施しながら事業期間を精査していくとのこと。本市はPA整備にあわせてスマートICの整備をしているところです。令和7

年度以降に用地測量や用地取得を進め、その後建設工事に着手していく予定です。次に、(仮称)道の駅やしおに関して、今年度地元説明や基本計画の策定準備をし、令和7年度以降は基本計画や整備計画を策定しその後、用地測量や実施設計等を進めていく予定です。産業施設の誘致に関しては、今年度の夏ごろに開発基本方針を決定し、民間事業者から事業提案募集を行い、最も優れた提案者を選定し、協定締結までを予定しています。

一般質問から

開発事業について

Q 用途地域区分が工業地域であったも、住工混在地区については、地区計画等八潮市みんなで作る美しいまちづくり条例に沿った土地利用とすることについてお聞きします。

A 本市の工業地域については、都市計画マスタープランにおける「工業系地域」の土地利用方針として、「本市の基幹産業を支える工業地では、施設の低公害化や敷地緑化等により周辺環境との調和を図りつつ、工業系施設の集約立地の誘導等、操業環境の維持・充実に図る」ことを定めているところです。

17番 鹿野 泰司

また、まちづくり条例では、都市計画マスタープランや緑の基本計画および景観計画などをまちづくりの基本とし、開発事業に応じた手続や基準、緑化や景観への配慮事項などを定めて開発事業を進めることにより快適都市の実現に寄与することを目的としています。
特に建築用途が混在する地域については、周辺環境に配慮した土地利用していただくことが望ましいと考えています。

大規模災害時における避難所体制の整備について

Q 今、差し迫っている本市の大規模災害の想定としては震度6強の揺れに遭遇する東京湾北部地震です。そこで想定される避難者数は、冬の18時に発災したと想定して一週間後には4545人となっています。この避難者を受け入れる避難所の体制確保について伺います。

10番 池谷 正

A 指定避難所は小中学校や公共施設など22ヶ所で収容人員6863人と避難者数の想定を上回っています。
また、学校の校舎などの施設に被害がなかった場合には、学校等と協議の上、収容人員を超えた人数の受け入れは可能になるものと考えています。
避難者一人当たりのスペースは横になる程度で、床からの防寒対策、仕切り板によるプライバシーの保護などの備蓄をしています。
震度6弱の大規模災害時には全職員が参集し、災害対策本部の下、避難所の開設にあたります。なお、小中学校については、地元町会にスペアキーを預け、速やかに開場できるようにしています。

新庁舎を利活用した「届け出挙式」について

Q 令和2年第2回定例会におきまして、19番議員が、11月22日は「いい夫婦の日」この日に市議会の議場で「届け出挙式」を行うことについて一般質問を行いました。その後、本年1月に新庁舎も完成し、議場もそうですが、サークル広場などを使用している「届け出挙式」をすることについてお伺いします。

5番 二木 和枝

A 「届け出挙式」は、平成29年2月に民間事業者の協力の下、北海道苫小牧市で始まったもので、婚姻届を提出した後、庁舎内のホールや議場において、15分から30分程度の簡単な人前式挙式を行う催しであると認識しています。自治体としては、新たな一歩を踏み出すカッブルの門出を応援することで、地域への愛着を深め、定住化につながることを期待でき、また、カップルにとっても、庁舎内や議場という特別な場所での思い出に残る挙式が行えるなどのメリットがありますが、今後、「届け出挙式」の事業を実施する場合には、事業者の協力を得ることが難しいため、引き続き調査研究してまいります。

先端「健康」都市・八潮の実現に向けた取り組みについて

Q データヘルス計画の推進と共に、ひと・暮らし・まちが健やかで元気な姿であり続けるためには、市民と行政が協働で取り組む、みんながワクワクできる仕掛け作りも大切です。そこで、健康寿命の延伸だけでなく、幅広い世代の方に健康習慣を身に付けてもらうために、健康アプリ「コバトンALKO Oマイレージ」の利用状況について、伺います。

14番 金子 壮一

A 「コバトンALKO Oマイレージ」は、「コバトン健康マイレージ」の後継事業として、令和6年4月から開始し

た事業で、現在、市内の655人の方が、アプリを登録しています。
「コバトンALKO Oマイレージ」は、スマートフォンを使って歩数管理を行うもので、歩数によってマイレージポイントが貯まり、抽選でプレゼントが当たるなど、健康づくりを継続できる工夫をしています。また、アプリの機能として、散歩コースの作成、毎日の移動で訪れた場所や撮影した写真等を自動的に記録したりと、楽しく健康づくりを行える事業です。

産科の誘致について

Q 私は令和2年9月に産科の誘致について一般質問を行い、取り組み状況や課題を質問、他市の誘致成功例などを説明し開設に至るよう要望してきてが、今年度も支援内容は利子補給補助と市有地の貸付と、平成28年から変更がない。開設に係る直接補助は、県内誘致活動をしている5市のうち4市が行い、八潮市のみ行っていないが取り組み状況について伺う。

12番 大泉 芳行

A 産婦人科医院の開設当初には、建設費等多額の資金が必要となります。これまでのお問い合わせで医師や医療コン

サルタント等から、施設整備費に対して直接補助をして欲しいとご意見がありました。また、他自治体では利子補給補助ではなく、土地建物取得費や医療機器購入費等、開設経費に対する補助を行うところが多く、補助額も本市より高い額を設定しているところが大半です。そこで現在、産科誘致に係る支援方針の見直しに取り組んでいます。併せて、関係先への効果的な情報発信等も重要と考えておりますので、様々な方法を検討していきたいと思っております。

●令和6年第3回定例会(9月)の日程(案)●

9月2日(月)	本会議 LIVE 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など
10日(火)	本会議 LIVE 総括質疑(議案に対する質疑)、議案の委員会付託
11日(水)	総務文教常任委員会
12日(木)	建設水道常任委員会
13日(金)	福祉環境常任委員会
17日(火)	本会議(一般質問) LIVE
18日(水)	本会議(一般質問) LIVE
19日(木)	本会議(一般質問) LIVE
20日(金)	本会議 LIVE 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

※この定例会日程は予定ですので、変更する場合があります。
LIVE…ライブ配信日。詳しくは8面をご覧ください。

請願

請願名

市独自の「介護職員・介護支援専門員等への処遇改善事業の実施」を求める請願書

【請願趣旨】

2024年度の介護保険制度改定には、介護業界の賃上げが低水準であることを踏まえて、必要な介護職員を確保するために処遇改善が盛り込まれることになりました。しかし、賃上げが進む他産業との賃金格差は依然と大きく開いているのが実態であり、介護職員の確保定着には、更なる処遇の改善が必要です。

介護職員を取り巻く厳しい状況の下、埼玉県と隣接している千葉県流山市では、月額9000円の補助が「流山市介護職員等処遇改善事業」として、2024年以前から市独自予算での処遇改善施策が実施されており、2024年4月1日から介護支援専門員にまで対象が拡大されました。また、東京都でも、都独自予算で2024年4月1日から「東京都介護職員・介護支援専門員居住支援特別手当事業」として都内の介護保険サービス事業所に勤務する介護職員・介護支援専門員に対し、補助基準額 月額1万円（勤続5年目までの介護職員には1万円を加算）の支給が開始されました。

こうした自治体ごとに異なる介護職員・介護支援専門員への

処遇改善施策は、介護人材の埼玉県外流出ならびに、介護人材の埼玉県外からの県内への受け入れに対して大きな障壁となる

ことが考えられます。したがって、早急に八潮市でも他の自治体と同等の対応が必要であることから、上記のとおり請願します。

【請願事項】

千葉県流山市や東京都など、埼玉県と隣接する自治体で実施されている「介護職員・介護支援専門員等への自治体独自の処遇改善」を八潮市でも早急

に実施していただきたい。以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

提出日 2024年5月29日

請願者

社会福祉法人 すこやか福祉会 東京民医連労働組合健和会支部（代表者）

東京民医連労働組合健和会支部 福祉分会

分会書記長 福田 剛 住所 三郷市鷹野4丁目

なお、同請願について、福祉環境常任委員会が審査し、採択すべきものと決し、同委員会から「市独自の『介護職員・介護支援専門員等への処遇改善事業の実施』を求める請願書」を提出し、可決されました。

意見書

定例会において、4件の意見書を原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書

今日、社会の高齢化に比例して、難聴の方も年々増加している。難聴は認知症の危険因子の一つと言われており、また難聴になると、人や社会とのコミュニケーションを避けがちになり、その後社会的に孤立する可能性も懸念される。

この難聴対策として補聴器が知られているが、一般的に「補聴器」と呼ばれているものは、収集した音を増幅して外耳道に送る「気導補聴器」である。一方で様々な原因で外耳道が閉鎖している方には、骨導聴力を活用する「骨導補聴器」が用いられてきた。

近年、これらの2種類の補聴器に加えて、耳の軟骨を振動させて音を伝える「軟骨伝導」等の新しい技術を用いたイヤホンが開発された。この聴覚補助機器は、従来の気導・骨導補聴器では十分な補聴効果が得られない方や、装着そのものが難しい方に対しての新たな選択肢となった。

このように、さまざまな難聴者に適用出来る聴覚補助機器等の選択肢が整った今、政府に対して、我が国の更なる高齢化の進展を踏まえて、認知症の予防と共に、高齢者の積極的な社会参画を実現するために、以下のとおり聴覚補助機器等の積極的な活用を推進する取り組みを強く求める。

記

1 難聴に悩む高齢者が、医師や専門家の助言のもとで、自分に合った補聴器を積極的に活用する環境を整えるとともに、全国的な助成制度の普及に向けて環境づくりを行うこと。

2 耳が聞こえにくい高齢者や難聴者と円滑にコミュニケーションを取れる社会の構築を旨とし、行政等の公的窓口などに、合理的配慮の一環として聴覚補助機器等の配備を推進すること。

3 地域の社会福祉協議会や福祉施設との連携のもと、聴覚補助機器等を必要とする人々への情報提供の機会や場の創設等、補聴器を普及させる社会環境を整えること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。令和6年6月20日

提出先 埼玉県八潮市議会

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 共生社会担当大臣

物流業界の賃金水準向上の実現に向けた環境整備を求める意見書

物流は、国民生活や経済活動を支える重要な社会インフラであり、安定的な国民生活を維持するため、その機能を十分に発揮させていく必要がある。しかし、物流を支える現場では、長時間の荷待ちや、価格競争に伴う厳しい取引環境・雇用環境等の課題が深刻化しており、トラ

ックドライバーをはじめとする物流分野における人手不足の原因となっている。このような課題に対応し、物流産業を魅力ある職場とすることを目的として、

本年4月から、トラックドライバーの時間外労働の上限を年間960時間にするなどの取組が進められている。これにより、一部のトラックドライバーの労働時間が短縮されることも想定され、その結果、何も対策を講じなければ物流が停滞しかねなくなるという、いわゆる2024年問題が危惧される。

政府は、2023年6月に、商慣行の見直し、物流の効率化、荷主・消費者の行動変容についての抜本的・総合的対策として「物流革新に向けた政策パッケージ」を取りまとめることにも、10月に「物流革新緊急パッケージ」を取りまとめ、2024年問題への対策を進めている。しかしながら荷主・物流事業者の物流改善を評価・公表する仕組みの創設や貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し等が「物流革新緊急パッケージ」の施策から削除されたが、立場の弱い個人運送業者を守る緊急的な施策として加えていただきたい。

今般、令和6年6月11日、令和6年第8回経済財政諮問会議で経済財政運営と改革の基本方針2024原案が公表され、物流についても示されたところであるが、より豊かな地域住民生活や持続可能な物流の実現のためにも、荷主企業、物流事業者、一般消費者の理解と協力の下、

物流分野の環境整備を図り、担い手の賃金水準向上等を実現し、物流分野を支える人材を確保する施策の実現が必須である。

よって、国においては、荷主企業に対する交渉力が弱い立場にあるトラック事業者をはじめとする物流事業者が、コストに見合った適正な運賃・料金収受を行えるよう、取引環境の適正化を推進することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。令和6年6月20日

提出先 埼玉県八潮市議会

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 経済産業大臣 国土交通大臣

議案

このほか「建設業の担い手の処遇改善及び生産性向上の推進を求める意見書」「消費者が安心して食品を選択できるための明確な表示を求める意見書」を可決しました。

■議案第47号 八潮市公平委員会委員の選任について 藤波達也氏が5月24日をもって退職したため、後任の八潮市公平委員会委員に金内隆政氏（かねうち たかまさ、大瀬二丁目）を選任することに同意しました。

陳情

■陳情書 スケートボード練習場の設置

■陳情者住所 大字大曾根 陳情者 代表 小杉 拓生

委員会のうごき

議公運営委員会

(行政視察)

委員会では、先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行いました。

- 4月25日・愛知県岩倉市
- 「議会改革について」
- 4月26日・愛知県知立市
- 「議会改革の取り組みについて」



知立市役所正面玄関にて

総務又教常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分の承認を求めることについて(令和6年度八潮市一般会計補正予算(第3号)などの分割付託2議案、その他6議案のあわせて8議案の審査を行いました。

議案の審査結果については、8議案すべて可決すべきものと決しました。

また、所管事項の調査のため、現地視察を行いました。

○教育相談所について

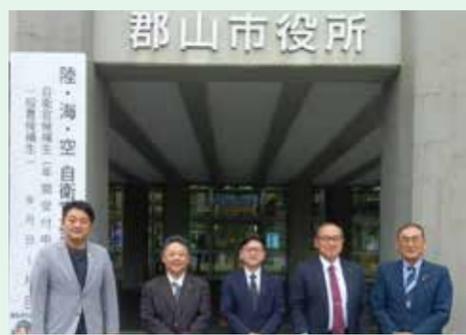
(行政視察)

先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行いました

た。

○5月7日・福島県郡山市
事業別セグメント分析について、「郡山市STANDARD(業務改善)」について

○5月8日・福島県福島市
「かえるチャレンジ(職員の意識改革)」について



郡山市役所正面玄関にて

建設水道常任委員会



多賀城市議会議場にて

委員会では、所管事項の調査のため、現地視察を行いました。

○八潮市水道部の震災対策について

(行政視察)

先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行いました

た。

○5月9日・宮城県多賀城市
「上水道施設の災害復旧について」

○5月10日・宮城県仙台市
「防災公園について」

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分の承認を求めることについて(令和6年度八潮市一般会計補正予算(第3号)などの分割付託2議案、その他2議案のあわせて4議案の審査を行いました。

議案の審査結果については、4議案すべて可決すべきものと決しました。

(行政視察)

先進地の事例を調査するため、

議会本会議のライブ配信が始まりました。

八潮市議会では、より開かれた議会を目指し、令和6年3月定例会から、インターネットによる本会議の録画配信をいたします。最新の録画配信は本会議終了後、おおむね5日後(土曜日曜、祝日を除く)からご覧いただけます。

さらに、6月定例会からは、字幕付きのライブ配信を開始しました。パソコンのほか、本庁舎1階市民課のテレビでもご覧いただけます。

本会議とは、定例会及び臨時会の会期中に議場で開催される会議のことです。定例会は原則、

次の日程で行政視察を行いました。

○5月13日・山形県天童市
「天童市食育・地産地消推進計画について」

○5月14日・山形県山形市
「山形市健康ポイント事業SUKSK(スクスク)」について



天童市議会議場にて

年に4回開催されます。

なお、ライブ配信および録画配信は、八潮市議会の公式記録ではありません。公式記録については、8月下旬ホームページに掲載予定の会議録をご覧ください。

※議会放送の視聴は無料です。ただし、視聴に対する通信料等は、視聴者の方のご負担となります。※議会中継の映像、写真、音声、記事等の著作権は八潮市に帰属します。

QRコードからアクセスできます!



矢澤江美子議員逝去

矢澤江美子議員(77歳)が、去る令和6年7月18日(木)にご逝去されました。

同議員は、平成9年9月28日に初当選以来、7期26年余りにわたり、住民の福祉向上と市政の発展にご尽力されました。

ここに、謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈りいたします。



編集後記

議会報編集委員会から

令和6年第2回定例会も、慎重審議を行い、無事終了いたしました。今般の定例会から本会議のライブ配信がスタートしました。また音声認識システムも稼働し、執行部と議員とのやり取りの内容の字幕表示も始まりました。そして、これまで一般質問中に議員が使用していた質問に関する資料が、議場モニター画面等に表示できるようになりました。

現在、「やしお市議会だより」も、活発な議会活動をよりよく市民の皆さまにお伝えする為、編集委員一同アイデアを出し合い、様々な議論を重ね、紙面づくりの工夫、改革に向けて模索しております。

今後、さらに新たな展開を迎えてまいります「やしお市議会だより」に、皆さま、ぜひ注目くださいませ。

(大島愛音)

議会報編集委員会

- | | |
|--------|-------|
| (委員長) | 鈴木 貞夫 |
| (副委員長) | 荒川 貴洋 |
| (委員) | 内田亜希子 |
| | 小宮 弘子 |
| | 大島 愛音 |
| | 福野未知留 |
| | 前原 鮎美 |
| | 前田 貞子 |